



年頭のごあいさつ

東久留米市長

馬場一彦

市民の皆さま、明けましておめでとうございます。
昨年は大きな自然災害が相次いで発生しました。特に3月11日に発生した東日本大震災は、巨大津波を引き起こし、太平洋沿岸の市町村を中心に甚大な被害を与え、未曾有の大災害となってしまいました。被災された皆さまに心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。市といたしまして、改めて防災対策の重要性を認識し、その充実に努めてまいりたいと考えております。

昨年の明るい話題としては、市立西中学校女子ハンドボール部が8月に行われた全国大会において優勝を成し遂げられました。また、11月には、23年度明るい選挙ポスターコンクールにおいて、東京都選挙管理委員会の審査の結果、市立南中学校の生徒の作品2点が全国に推薦されました。大変誇らしい快挙に対し、生徒をはじめ学校関係者、保護者の皆さまに感謝申し上げます。

さて、日本経済は長期停滞から抜け出せず、高齢化の進行、長期に渡るデフレに加え、超円高や原発事故による事業環境の悪化などで大変厳しい状況にあり、また、市内においても団塊世代の大量退職による担税世代の減少や景気の悪化による税収の減少などで、大変厳しい財政運営を強いられておりますが、これまで同様、情報公開、市民参加、市民との対話を基本として、市政を運営してまいります。

今後の市の財政基盤強化を図る上で、いかに歳入を確保するかが、一つの大きな課題となっております。現在、上の原地区で大規模な団地の建て替えが進んでおり、これを契機に民間企業などを誘導し、税収の確保、雇用の創出、地域の活性化を目指してまいります。

また、歳出では、社会保障関係費の増大は今後も続く予想されますので、より小さな経費で大きな効果を生み出せるよう、市政運営の隅々で改革・改善に取り組むことが重要と考えています。現在、平成27年度までの行財政改革アクションプランを策定し、全庁を挙げて改革・改善に取り組んでおります。

厳しい時であっても、市民の皆さまに安心して生活していただけるよう行政運営をすることは、私の責務でございます。本年も多くの行政課題がありますが、市の総力を挙げて課題解決に向かっていきますので、市民の皆さまのご理解とご協力を切にお願い申し上げます。

平成24年、新しい年が始まりました。市民の皆さまのご健康とお幸せを祈念申し上げ、新年のあいさつとさせていただきます。



東久留米駅隣接の「富士見テラス」では、毎年冬至の頃にダイヤモンド富士を見ることができます

新しい一年の始まり

前を向いて

前を向いて、一步一步着実に…。

今年が東久留米市民の皆さんにとって、元気で輝く年でありますように。



①平成の名水百選「落合川と南沢湧水群」の清流で遊ぶことができる喜びも、市の魅力の一つです(落合川いこいの水辺) ②~④高い草丈が特徴の市の地域ブランド「柳久保小麦」とその加工品 ⑤市内産の梅100%を使用した梅ワイン ⑥毎年多くの人でにぎわう「市民みんなのまつり」(11月第2土曜・日曜日に開催) ⑦勇壮な市指定無形民俗文化財「南沢獅子舞」(4年ごとの10月中旬に行われます。次回は25年を予定)

“2012開運 東久留米七福神めぐり”

新春の初ウオーク
1月14日(土)開催!

市内に点在する七福神を巡る、お正月恒例のウオークです。七福神に一年の幸せを祈願することと併せて、黒目川や落合川の清流を中心に豊かな自然が残るコースを歩いてみませんか。

(歩行距離・時間・約8km、約2時間)

主催は西武鉄道株式会社。後援は東久留米市ほか。

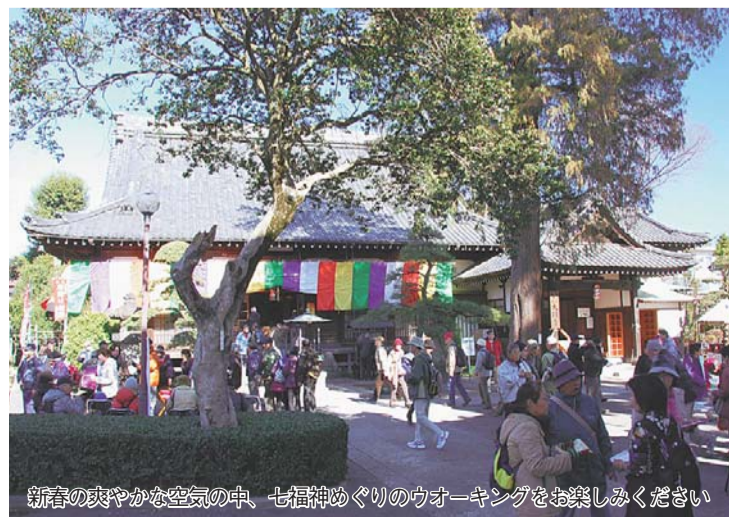
【開催日】1月14日(土)。雨天決行

【受付会場】西口中央公園(東久留米駅西口から徒歩約3分)

【受付時間】午前9時半~11時半(スタート時は混雑が予想されます)

【参加費】無料(参加記念品あり)

詳しくは同社スマイル&スマイル部 ☎04-2926-2222または「2012開運東久留米七福神めぐり」実行委員会事務局(市産業振興課) ☎470-7743へ。



新春の爽やかな空気の中、七福神めぐりのウオーキングをお楽しみください

コース上の生涯学習センター(まろにえホール)では、柳久保小麦の粉を使用した手打ちうどんの試食コーナーのほか、ゴールでは市内の特産品の即売会(市役所1階屋外ひろば)と東久留米市文化協会などによるパフォーマンスなど(市役所1階屋内ひろば)も同時開催します。

《今号の主な内容》
・所得税の還付申告は1月から申告書を提出できます
・各種パブリックコメント(ご意見)を募集します
・1月15日~21日は「防災とボランティア週間」です
・図書館の開館時間を1月23日から延長します